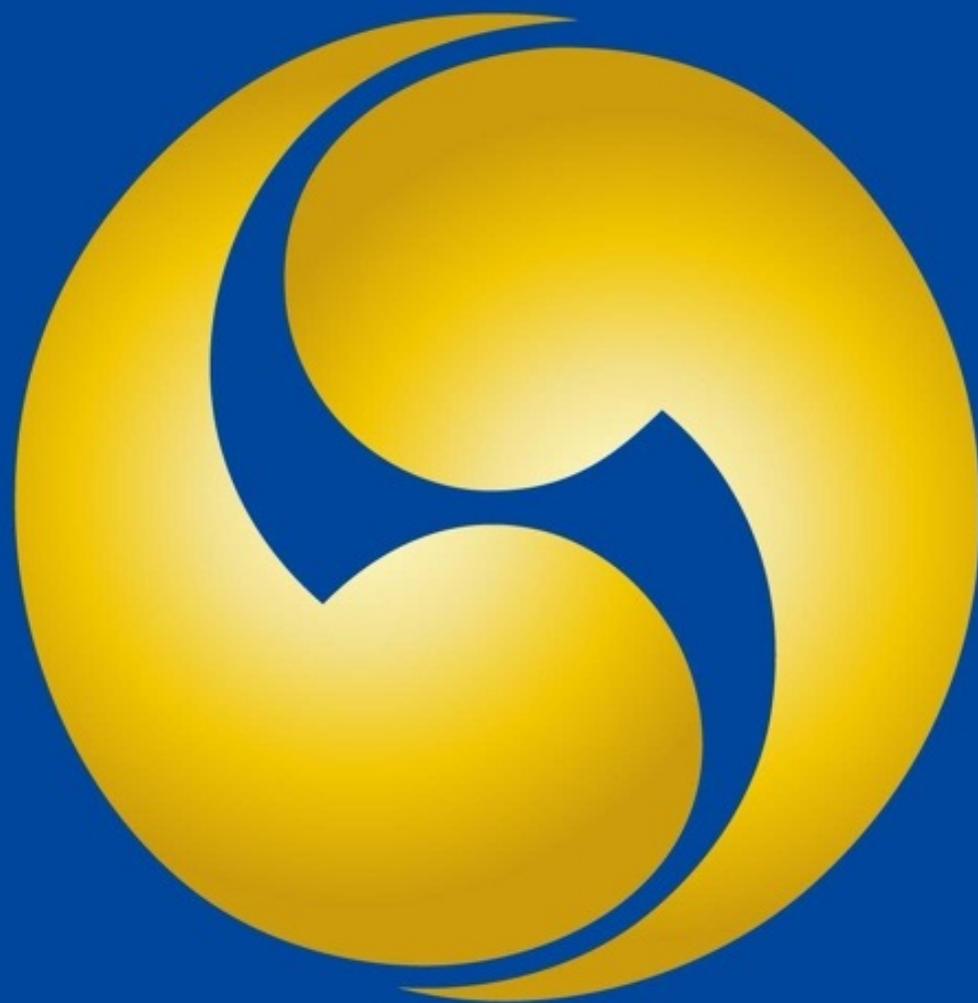


今町



きゃーらげ

【めでたい時の唄】

- 祝えめでたや 此の夜の館 鶴が御紋に巢を掛ける
- 紺ののれんに揚羽とかいて 春は鶯 来てとまる

【飯田の唄】

- 能登（珠洲）の飯田は 珠洲（能登）での都 月に二七の 市が立つ
- 恵比寿大黒 飯田の町の 西と東の 守り神
- 前は立山 後ろは春日 中の飯田に市が立つ
- 珠洲の御崎の 御所院桜 枝は越後で 葉は佐渡へ

【情景色豊かな唄】

- 珠洲の岬に 灯台あれど 恋の闇路は 照らしはしない
- 君を松波 恋路を行けば 恋の花咲く 飯田の町に
- 君を松波 恋路を行けば 宝見附て 飯田の町に
- さいた盃 中見て上がれ 中は鶴亀御用の松
- 俺とおまえは羽織の紐よ 固く結んで離れはしない
- 戀という字を分析すれば 糸し糸しと言う心
- 櫻という字を分析すれば 二階の女が気にかかる
- 入れておくれよ痒くてならぬ 私一人が蚊帳の外
- 信州信濃のそばよりも わたしゃあなたのそばがいい

【二日目に唄う唄】

- 今宵一夜の浦島太郎 あけて悲しや 玉手箱

【昔から唄われている唄】

- 佐倉宗五郎 国を欺く罪人なれど 人を助けた宗五郎じゃないか

【どどいつらしい唄】

- 俺とおまえは 卵の中よ 俺が白身で 君を抱く

飯田町燈籠山祭り保存会

<http://bunanomori.com/toroyama/>

<http://p.booklog.jp/book/74320>

著者：飯田わくわく広場

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/wakuwakuhiroba/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/74320>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/74320>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ